

令和5年度 社会福祉法人セミナー 実施要項

～社会福祉法人の地域づくり、事業展開における多角化・多機能化について考える～

1 趣 旨

少子高齢・人口減少社会などによる多様化・複雑化・潜在化する地域生活課題に対し、社会福祉・医療等に携わる法人は、公益性を発揮し、具体的ニーズに対応した事業展開を積極的に実施していくことが求められる。

地域のセーフティネットとしてあり続けるために、多様化する地域ニーズへの対応や事業展開をしてきた法人の取組や実践事例等を共有することで、法人が担うべき役割や地域づくりの視点や手法、プロセス等を考える機会とする。

- 2 主 催 社会福祉法人富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ
- 3 共 催 富山県社会福祉法人経営者協議会
- 4 日 程 令和5年12月6日(水) 13時30分～17時00分
- 5 定 員 60名程度
- 6 対 象 (1) 社会福祉法人・医療法人役職員等
(2) 市町村社会福祉協議会役職員
(3) 県・市町村行政職員
※ 東海北陸ブロックの県社協・県経営協を通じて各県に案内
- 7 会 場 パレブラン高志会館 2階 嘉月の間 (※会場収容定員 182名)
富山市千歳町1-3-1 TEL:076-441-2255
- 8 参加費 参加費 4,000円 (当日、会場にてお支払いください)
- 9 申込等 別紙申込書に必要事項を記入の上、令和5年11月13日(月)までに、FAX または郵送にてお申込みください。
- 10 参加決定 令和5年11月22日(水)までに、参加決定通知を発送します。
- 11 その他 新型コロナウイルス感染拡大状況等により、内容が変更・中止となる場合があります。受講当日、氏名、所属及び職名を記載した名簿を配布します。
- 12 問合せ先 (福)富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ教務課 担当:越村
富山市安住町5-21 サンシップとやま2階 TEL:076-432-6513

(プログラム) ※ 13時より受付を開始します。

13:30 ~ 13:35 開会、オリエンテーション

13:35 ~ 14:05 講義Ⅰ (30 分間)

「地域共生社会具現化のための社会福祉法人の役割と責務」

講師：富山県福祉カレッジ 学長 大橋 謙策

- ・ 社会福祉法人制度改革等の変遷と社会福祉法人等の責務や現状

14:05 ~ 15:00 講義Ⅱ (55 分間)

「社会福祉法人の責務 ～地域ニーズに対応した事業展開について～」

講師：全国社会福祉法人経営者協議会 経営強化委員会 副委員長

社会福祉法人 松美会 (山口県)

事務局長 辻中 浩司 氏

- ・ 社会福祉法人が置かれている状況、国の施策、動向等
- ・ 各法人の事業展開のあり方、方向性とその意義
- ・ ニーズに対応できる法人であるための取組(多角化・多機能化) 等

15:10 ~ 17:00 シンポジウム

「これからの社会福祉法人に求められること ～地域ニーズに対応するために～」

(15:15 ~ 15:40) 実践報告1 (25 分間)

「福祉は、人づくり まちづくり クリエイティブで 面白い！！」

報告者：社会福祉法人 弘和会 (石川県)

理事長 畝 和弘 氏

- ・ 公益的な取組における地域の居場所作りの取組と今後の展開について
- ・ 地域支えあい事業を通じた地域への関わりと課題等について
- ・ 法人としての人材育成や職場環境整備等の取組について

(15:40 ~ 16:05) 実践報告2 (25 分間)

「箬蔵福祉村と共に歩んだ30年」

報告者：社会福祉法人 池田博愛会 (徳島県)

法人本部事務局次長 岡 千賀子 氏

- ・ 地域と福祉施設の協働事業、福祉活動への展開について
- ・ 地域を巻き込んだまちづくり事業の取組について

(16:05 ~ 17:00) 意見交換 (55 分間)

実践報告を基に各報告者等への質疑応答を基に議論を深める。

助言者：全国経営協 経営強化委員会 副委員長 辻中 浩司 氏

コーディネーター：富山県福祉カレッジ 学長 大橋 謙策